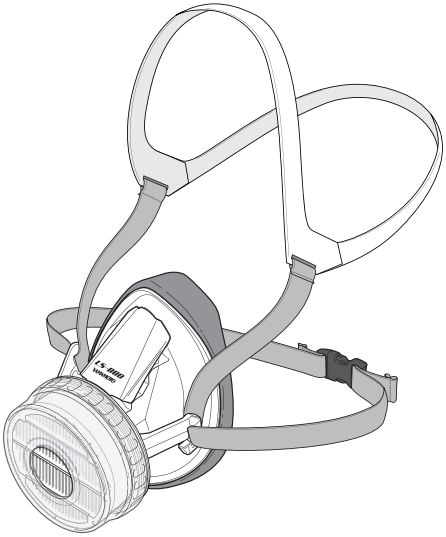
YAMAMOTO

LIFE SAVER LS-880H

電動ファン付呼吸用保護具
取扱説明書



本製品はフィルタでろ過された新鮮な空気を電動ファンによりマスク内部に送り込み、作業者が粉じんに暴露されるのを効率的に防ぎます。

この度は電動ファン付呼吸用保護具LS-880をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

ご使用前に当取扱説明書をご精読の上、正しくご使用ください。

取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

使用上の注意

ご使用前には必ず取扱説明書をよくお読みになり、使用期間中は大切に保管してください。この取扱説明書は本電動ファン付呼吸用保護具の使用者以外が取り除かないでください。製造元、販売店は本製品に破損が生じないこと、及び本製品の使用によって身体の損傷の可能性がなくなる事を保証するものではありません。
この説明書は **危険** **警告** **注意** を記載しています。以下が定義ですので内容をよくご理解した上で、本文をお読みください。

危険 ⚠ 取扱を誤った場合、使用者が死亡、または重傷に至る切迫した危険な状態を指す。

警告 ⚠ 取扱を誤った場合、使用者が死亡、または重傷に至る可能性のある危険な状態を指す。

注意 ⚠ 取扱を誤った場合、使用者が負うか、または物的損害が発生する可能性のある危険な状態を指す。

危険

⚠

酸素濃度が18%未満の場所では、絶対に使用しないでください。
酸素欠乏のため、死亡もしくは酸素欠乏症になる危険性があります。
有害なガスに対しては効果が無いので絶対に使用しないでください。
ガス中毒のため死亡、もしくは急性障害になる危険性があります。

警告

⚠

ご使用中に電動ファンが停止した場合は粉じんが浸入し、呼吸保護の機能が低下する場合があります。電子部品などを組み込んでいますので、高温多湿な場所でのご使用は避けてください。
マスク本体やバッテリーを落としたり、ぶつけたりしないでください。
マスク本体やバッテリーの端子部分は絶対にショートさせないでください。
バッテリーの充電は必ず専用の充電器を使用してください。

警告

⚠

フィルタユニットの取り扱いは以下の事項を必ず守ってください。
・絶対に洗わない　・物を差し込んだり指でつつかない　・落とさない
・取り付け方向を間違わない　・高圧エアーを吹き付けない

注意

⚠

本製品は弊社品質基準に合格しておりますが、輸送途上等で製品にキズや変形などを生じる場合があります。ご使用前に必ず点検を行ってください。
・本体、フィルタ等に破損がないか確かめてください。
・排気弁、排気弁座の表面に異物や傷等がないか確認してください。

●バッテリーユニットの取扱いについて
本製品に使用しているニッケル水素電池は、ご使用されない状態でも自然に放電します。ご使用前には必ず充電してからお使いください。
スイッチの切り忘れ等で長期に過放電すると、一時的に充電効率が低下する場合があります。初回充電では容量が少ない場合がありますが、数回充放電を繰り返すことにより容量は回復します。

●バッテリーの取扱い温度
充電時：　10℃～35℃
使用時：－10℃～40℃
保存時：－30℃～35℃

Ni-MH

ニッケル水素電池は「リサイクル法」にて製品指定を受けています。再利用しますので、廃棄せずリサイクルにご協力お願い致します。
ご不要になった電池は弊社宛にご返却ください。

目次

P.02　【使用上の注意】

P.04　製品の構成

P.05　基本仕様
　　主要交換パーツ

P.06　バッテリーの充電方法

P.07　バッテリーユニットとマスク本体の接続

P.08　装着方法

P.10　フィルタの交換方法
　　吸気弁の交換方法

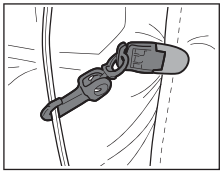
P.11　排気弁・排気弁カバーの交換方法

P.13　しめひもの交換方法（取り付け方）

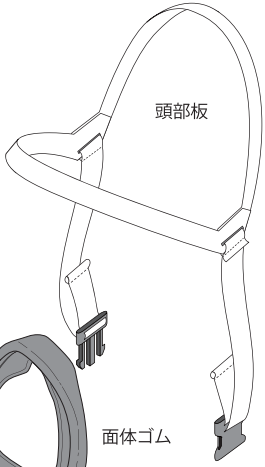
P.14　保守管理

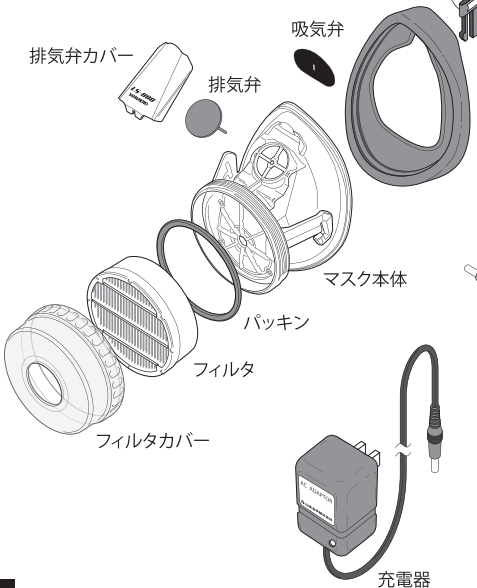
P.16　製品に関するお問い合わせ

製品の構成



コードクリップ





基本仕様

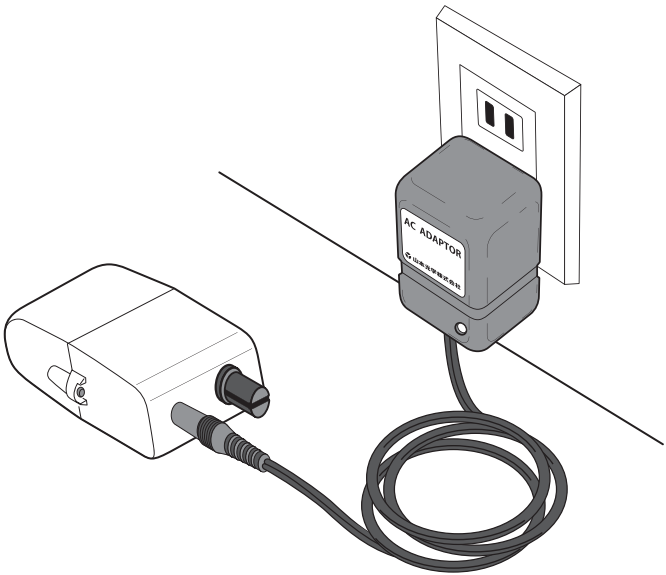
定格電圧	DC3.6V（Ni-MH 電池）
公称稼働時間	約 4.5 ～ 8.5 時間
初期送風量	45 ～ 65 ℓ /min
フィルタ性能	PS100（平均実測値 NaCL 粒子に対し 99.97%）
使用温度範囲	5 ～ 40℃
モーター寿命	約 2,000 時間（使用環境により異なります）
質量	マスク本体：約 170 g フィルタ：約 53 g バッテリー：約 215 g DC コード：約 30 g

主要交換パーツ

フィルタ	ＮＭＦ－８８０Ｈ
バッテリー	ＢＡ－８８０
充電器	ＢＣ－８８０
ＤＣコード	ＤＣ－８８０
面体ゴム	ＬＳ－８８０用面体ゴム（サイズ：Ｍ/Ｌ）
排気弁カバー	ＬＳ－８８０用排気弁カバー
排気弁	ＬＳ－８８０用排気弁
吸気弁	ＬＳ－８８０用吸気弁
しめひも	ＬＳ－８８０用しめひも一式
マスク本体 （電動ファン内蔵）	ＬＳ－８８０用マスク本体

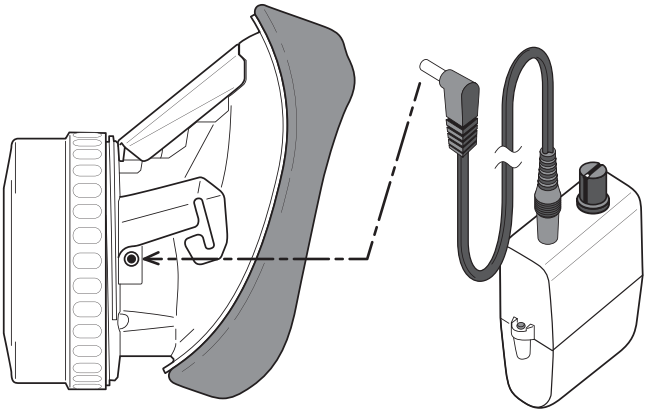
⚠【注意】パーツは必ずメーカー指定品をご使用ください。

バッテリーの充電方法



充電器（BC-880）をコンセントに差し込み、バッテリーユニットにＤＣジャックを繋げて充電を行ってください。
充電中は通電ランプ（赤色）が点灯します。
約 12 時間で満充電となります、充電完了後は充電器をコンセントから抜いてください。
過充電防止のために約 16 時間で充電が終了し、通電ランプが消灯します。
※充電時はバッテリーユニットの電源を OFF にしてください。

バッテリーユニットとマスク本体の接続



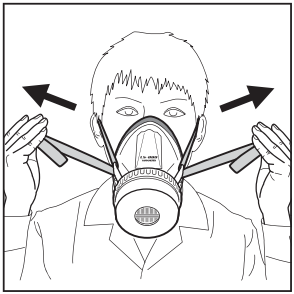
マスク本体側の DC ジャックとバッテリーユニット側の DC ジャックを DC コード（DC-880）で図のように接続してください。
※細いプラグが本体側です。

注意	
⚠	ご使用前の風量確認： 電源をＯＮにし、吸気弁が開いて風が送風されている事を確認してください。

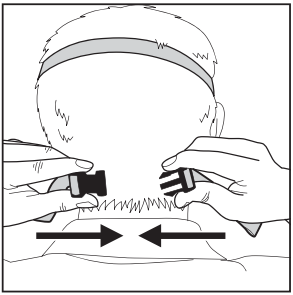
装着方法

①

図のように頭部板を頭に掛けてください。

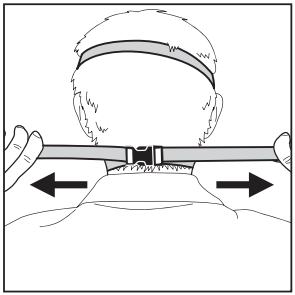
② 

ストラップを左右に引っ張り、マスクを顔に当てて下さい。

③ 

バックルを首の後ろに回し、接続してください。

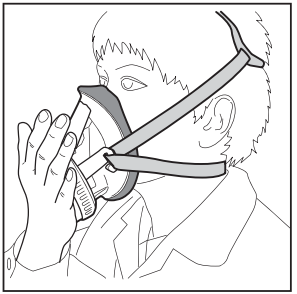
④



図のようにストラップの端を持ち、左右に引っ張り、マスクを顔に密着させてください。

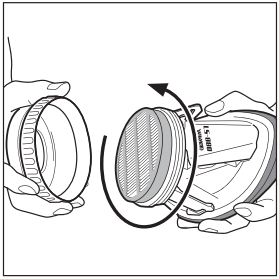
フィットチェック

電源を切った状態でフィルタ開口部を軽く手で覆い、息を吸い込んで密着を確認してください。マスクが顔に強く吸いつけばフィットしています。



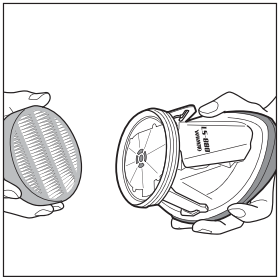
フィルタの交換方法

①



フィルタカバーを反時計方向に回し本体から外してください。

②



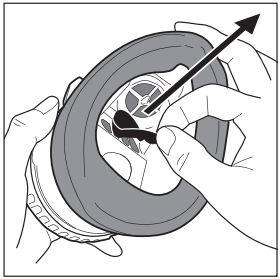
フィルタに付着している粉じんがマスク本体に入らないよう交換してください。
フィルタ交換後はフィルタカバーを時計方向に回して取り付け、元の状態に戻してください。

※フィルタカバー及びスパッタ防止フィルタは水洗いが可能です。

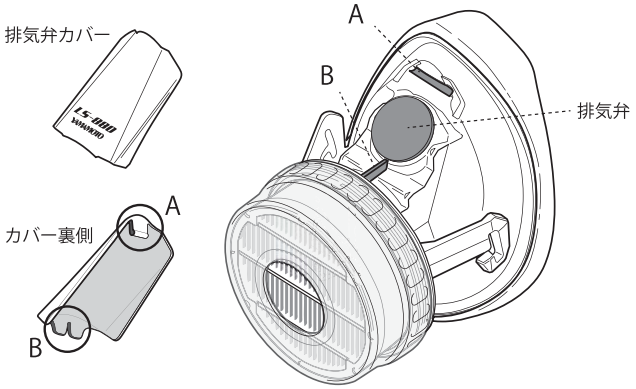
吸気弁の交換方法

吸気弁の端を持ち、本体からゆっくり引っ張って取り外し、新しい吸気弁と交換してください。

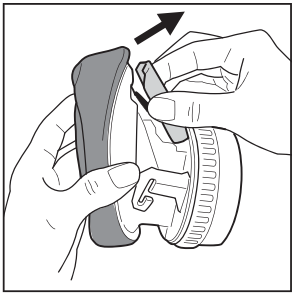
吸気弁



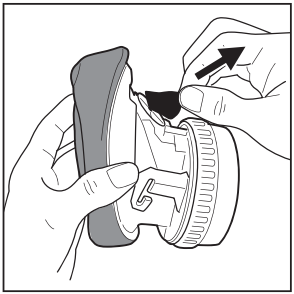
排気弁・排気弁カバーの交換方法



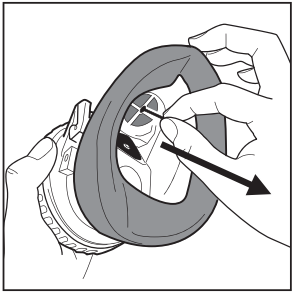
排気弁カバーは上図のように、AB の上下 2 箇所でマスク本体に固定されています。



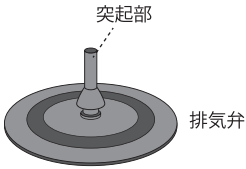
●排気弁カバーの取り外し
排気弁カバーの左右を持ち、斜め上に引っ張りながら A 部のツメを取り外してください。

② 

●排気弁の取り外し
排気弁の端を持ち、斜め上に引っ張りながら取り除いてください。

③ 

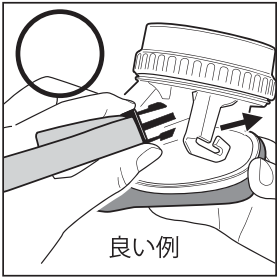
●排気弁の取り付け
排気弁の突起部をマスクの外側より差し込み、マスクの内側よりしっかり引っ張り固定してください。
※パチッと音がするまで引っ張ってください。



④ ●排気弁カバーの取り付け
排気弁カバーの B 部を本体に差し込み、次に A 部を本体に押し込んでください。
※パチッと音がするまで押し込んでください。

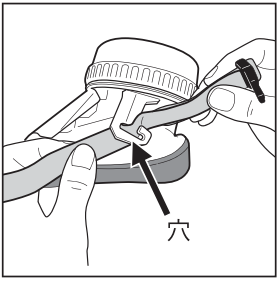
しめひもの交換方法（取り付け方）

①



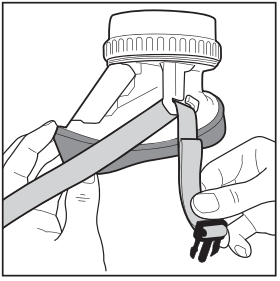
ストラップのバックル部分をマスク本体のアームにくぐらせてください。
その際、しめひもの表裏が逆にならないようご注意ください。

②



くぐらせたしめひもをアームの穴に差し込んでください。

③



図の状態で完了です。反対側も同様に行ってください。
※バックルのオス側がマスクの右側になるように取り付けてください。

保守管理

1. 表面が汚れた場合は、柔らかい布で拭くか、水で薄めた中性洗剤に浸した布を軽く絞り拭き取ってください。
   アルコール、シンナー、ベンジン等揮発性のあるものは変質する場合がありますので、絶対に使用しないでください。

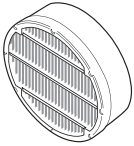
2. 保管場所は高温、多湿な所、粉じんの多い所、極端に低温な所などは避けてください。

3. 高圧のエアーで吹き飛ばしたり、水洗は絶対に行わないでください。

MEMO（ご自由にお使いください）

電動ファン付呼吸用保護具　　JIS T8157 : 2009

型式名	LS-880H
PAPRの種類	呼吸補助形 PAPR（半面形面体/重作業用/PS100）
漏れ率による等級	B級（5%以下）
フィルタの名称	NMF-880H



NMF－８８０H

フィルタ交換日		
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日
年	月	日

製品に関するお問い合わせ

山本光学株式会社 http://www.yamamoto-kogaku.co.jp
大阪本社／〒577-0056 大阪府東大阪市長堂3丁目25-8 TEL. 06-6783-1101（代） FAX. 06-6788-7393
東京支店／〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目1-3 TEL. 03-3834-1876（代） FAX. 03-3834-2136